

9. 健康について

問4 1 健康づくりへの取り組み状況

問4 1 あなたは、意識的に健康づくりに取り組んでいますか？

1. はい

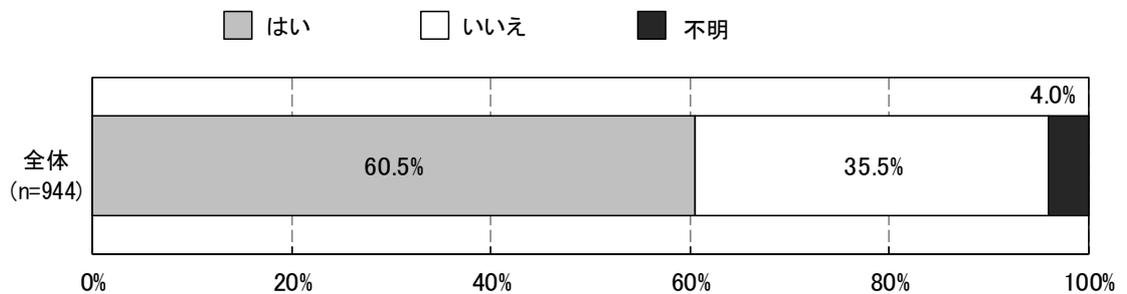
2. いいえ

健康づくりへの取り組み状況について、「はい」と回答された方の割合は60.5%、「いいえ」は35.5%となった。

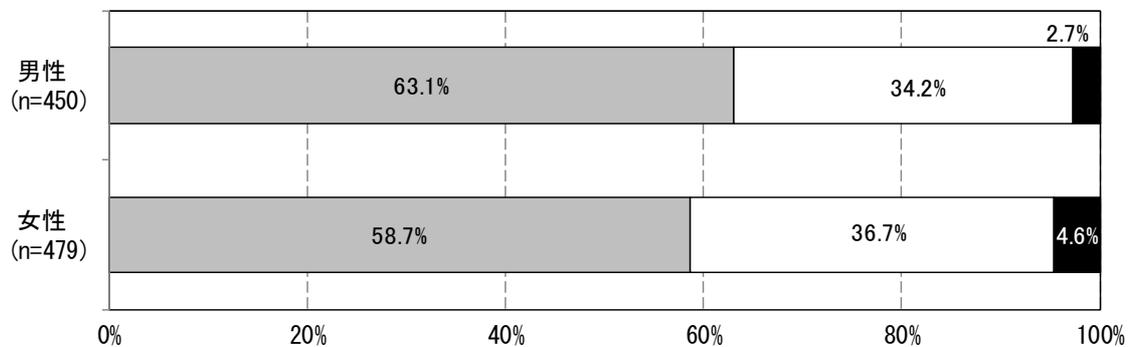
男女別では、男性で「はい」と回答された方の割合は63.1%、女性では58.7%となった。

年代別では、「はい」と回答された割合が最も低かったのは「20～29歳」で47.4%、他の年代ではいずれも半数を超えている。

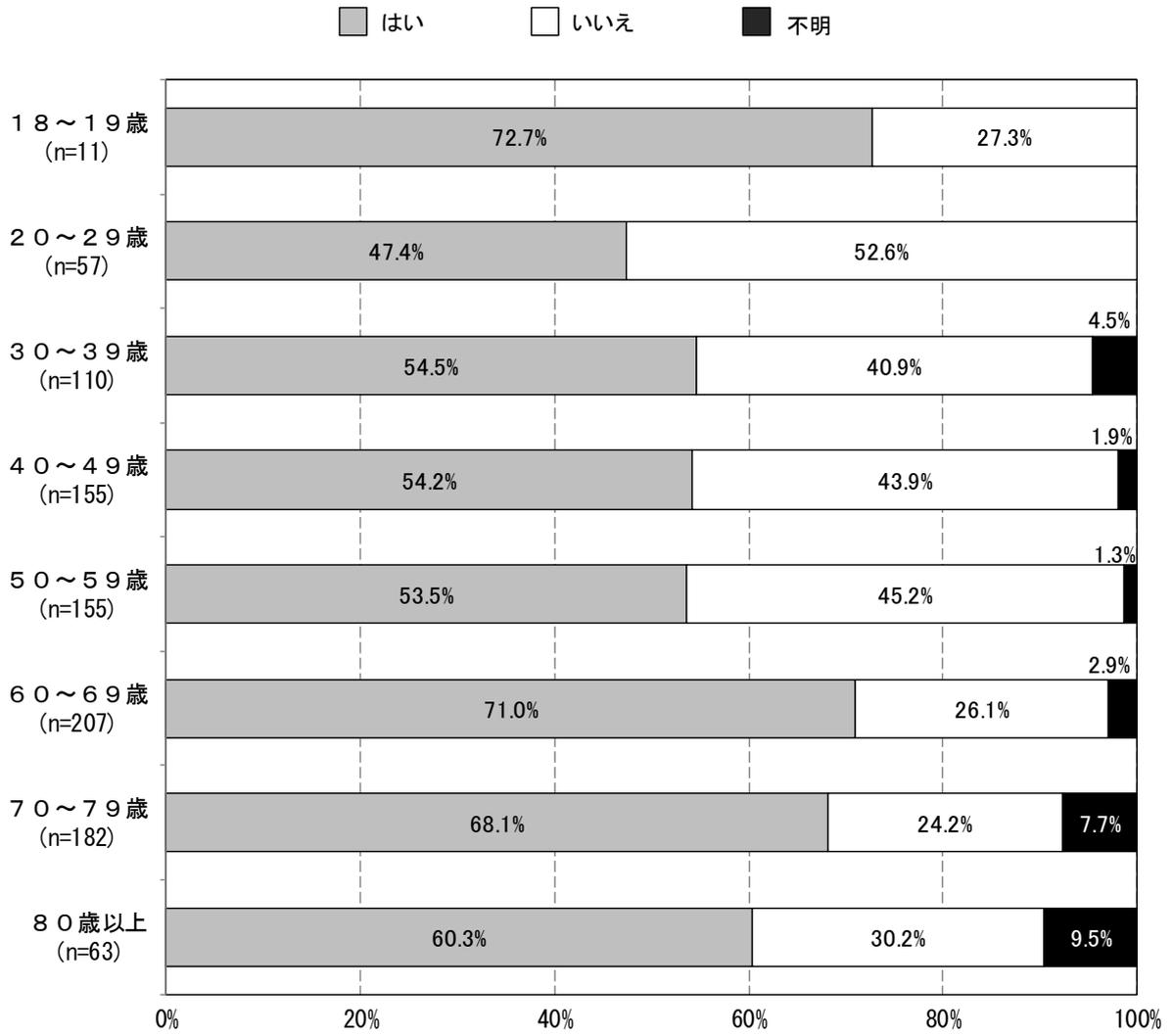
<全体>



<男女別>



<年代別>



問42 喫煙状況

問42 あなたは、タバコを吸っていますか？（20歳以上の方のみお答えください。）

1. 現在吸っている
2. 吸ったことはあるが今は吸っていない
3. 吸ったことがない

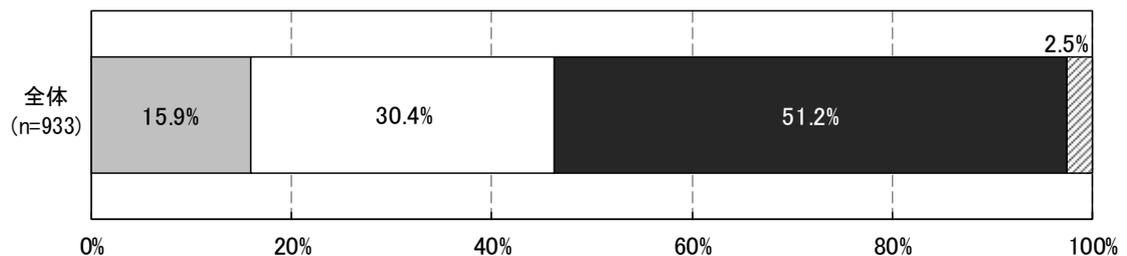
喫煙状況について、「吸ったことがない」の回答が最も多くその割合は51.2%となった。次いで、「吸ったことはあるが今は吸っていない」（30.4%）、「現在吸っている」（15.9%）と続いた。

男女別では、「現在吸っている」と回答された男性は23.2%、女性は9.1%となった。また、「吸ったことはあるが今は吸っていない」と回答された男性は50.5%、女性は11.8%となり、男性の方が喫煙経験者の割合が高いことがわかる。

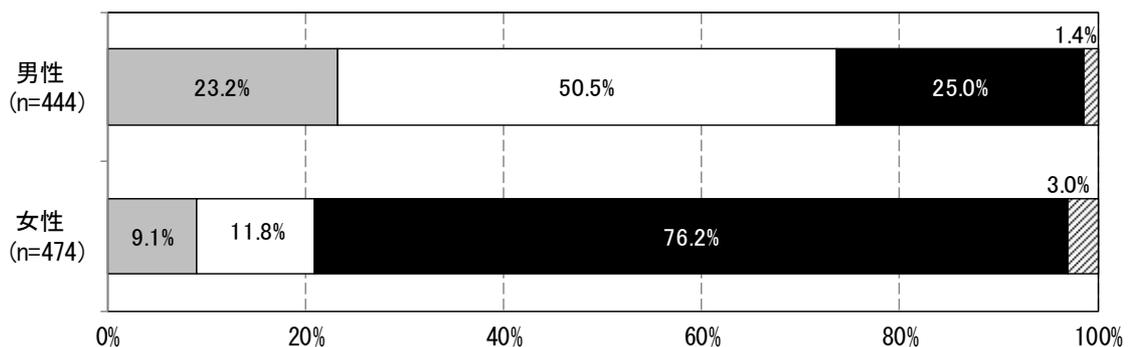
年代別では、「現在吸っている」と回答された方の割合が最も高い年代は「40～49歳」（24.5%）となった。また、そこから年代が上がるに従ってその割合は減少し、「80歳以上」では1.6%となった。

<全体>

■ 現在吸っている □ 吸ったことはあるが今は吸っていない ■ 吸ったことがない ▨ 不明

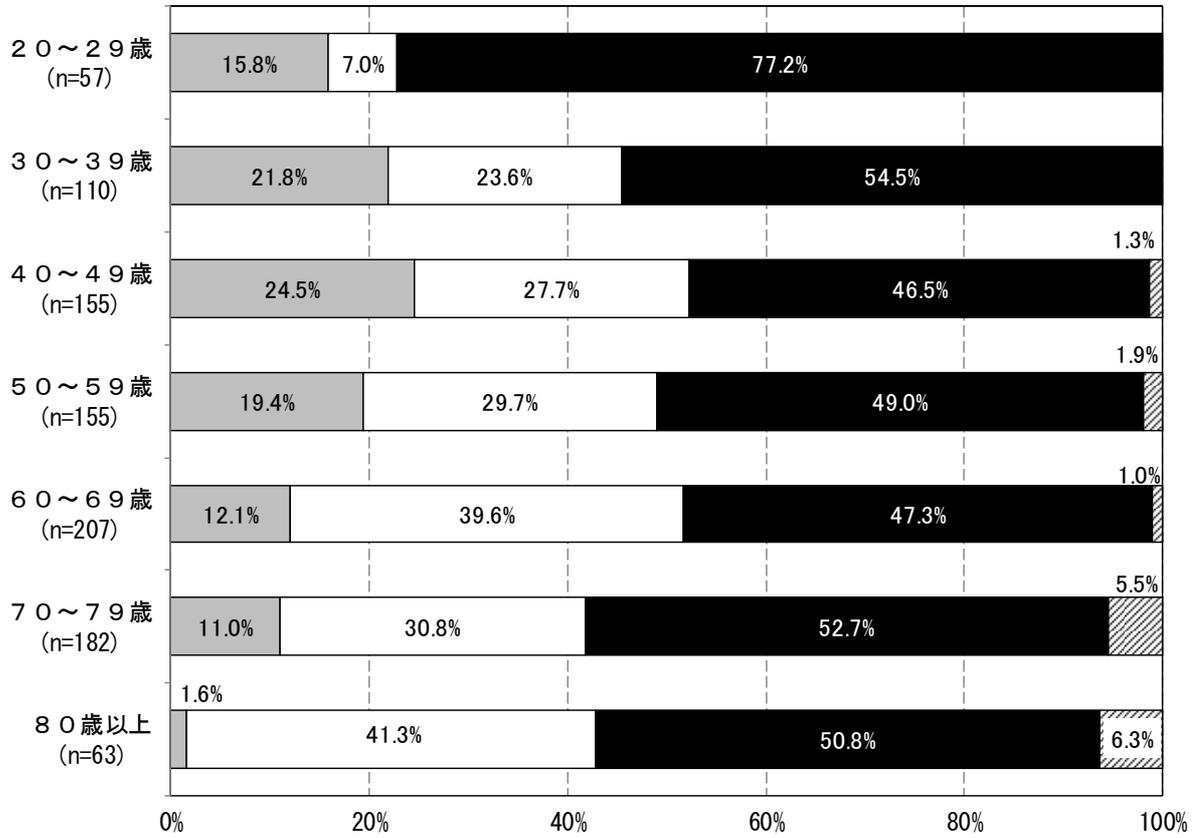


<男女別>



<年代別>

現在吸っている
 吸ったことはあるが今は吸っていない
 吸ったことがない
 不明



問42-1 禁煙に対する考え方

問42-1 問42で「1. 現在吸っている」と回答された方のみお答えください。あなたが、最もあてはまるものを1つお選びください

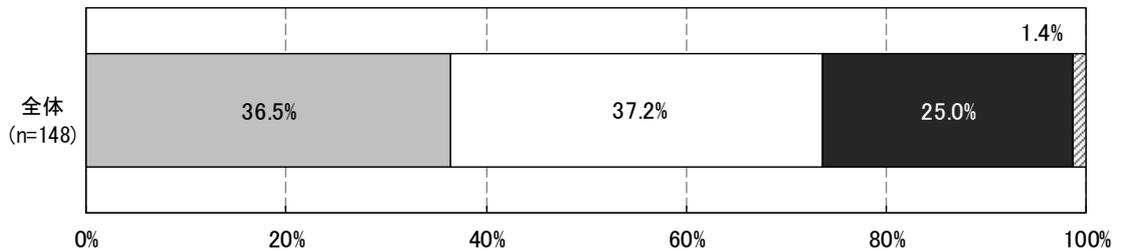
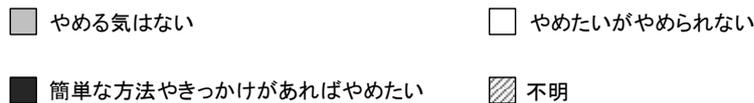
1. やめる気はない
2. やめたいがやめられない
3. 簡単な方法やきっかけがあればやめたい

問42で「現在吸っている」と回答された方の禁煙に対する考え方で、最も多い回答は「やめたいがやめられない」でその割合は37.2%となった。

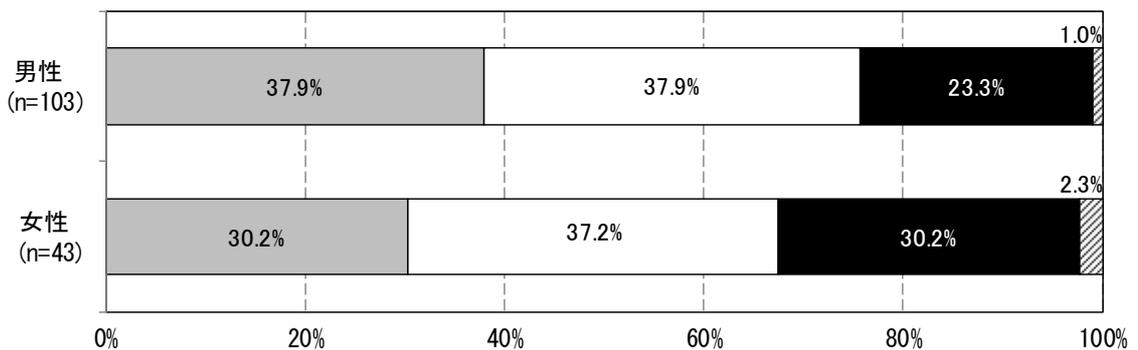
男女別では、男性で「やめる気はない」と回答された方の割合は37.9%、女性で30.2%となり、男性の方の割合がやや高い結果となった。

年代別では、「やめる気はない」と回答された方の割合が最も低かった年代は「60～69歳」で24.0%となった。「60～69歳」の「やめたいがやめられない」と「簡単な方法やきっかけがあればやめたい」の割合を合計すると76.0%と最も高くなり、やめたいと考える人の割合が最も高い年代となった。

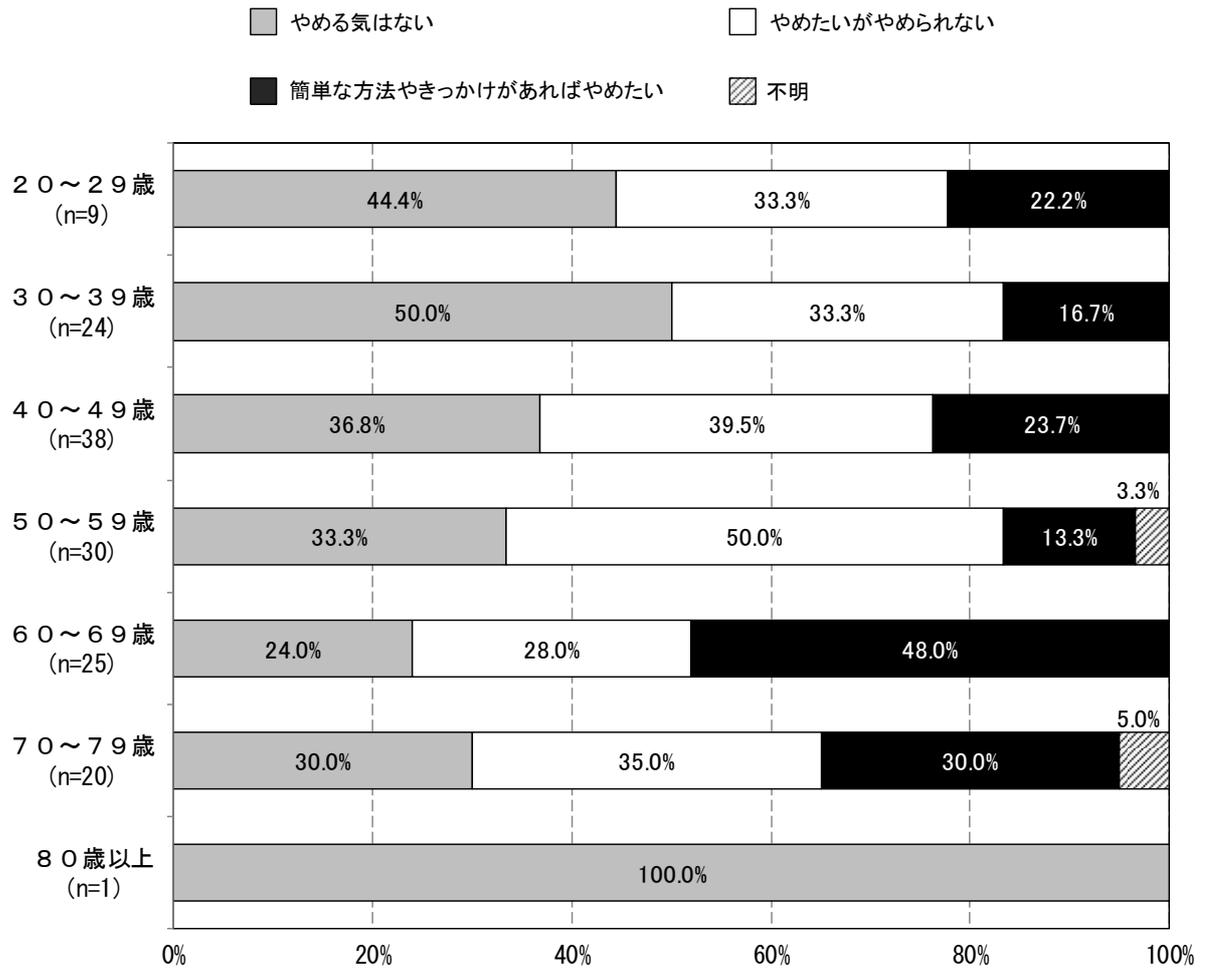
<全体>



<男女別>



<年代別>

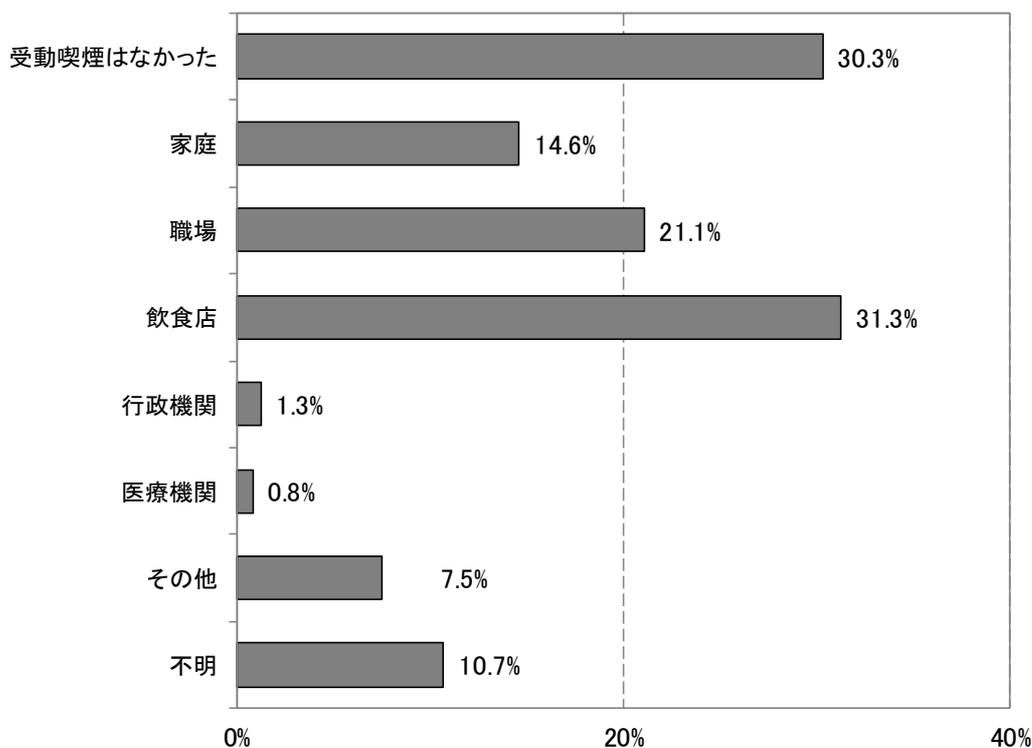


問43 受動喫煙の有無

問43 あなたは、この1か月間に自分以外の方が吸っていたタバコの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 受動喫煙はなかった
2. 家庭
3. 職場
4. 飲食店
5. 行政機関
6. 医療機関
7. その他

この1か月間における受動喫煙の有無について、最も多かった回答は「飲食店」(31.3%)となった。次いで、「受動喫煙はなかった」(30.3%)、「職場」(21.1%)と続いた。



その他：「パチンコ、娯楽施設」、「道路・路上」など

問4 4 がん検診の受診状況

問4 4 あなたは、定期的に、がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん等のいずれか）を受けていますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. 定期的に受けている
2. 定期的には受けていない
3. 一度も受けたことがない

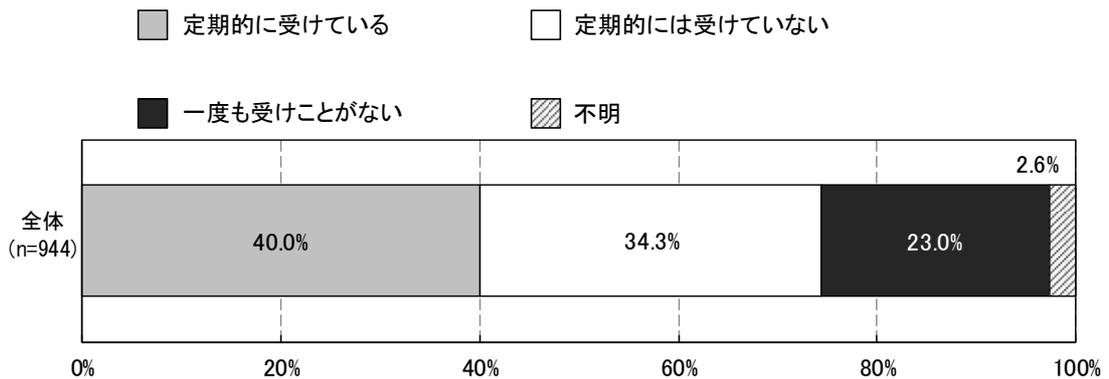
※定期的な検診とは、「肺がん・大腸がん」は1年に1回、「胃がん・子宮頸がん・乳がん」は2年に1回の検診を受けることです。

がん検診の受診状況について、「定期的に受けている」と回答された方の割合が最も高く40.0%となった。次いで、「定期的には受けていない」（34.3%）、「一度も受けたことがない」（23.0%）と続いた。

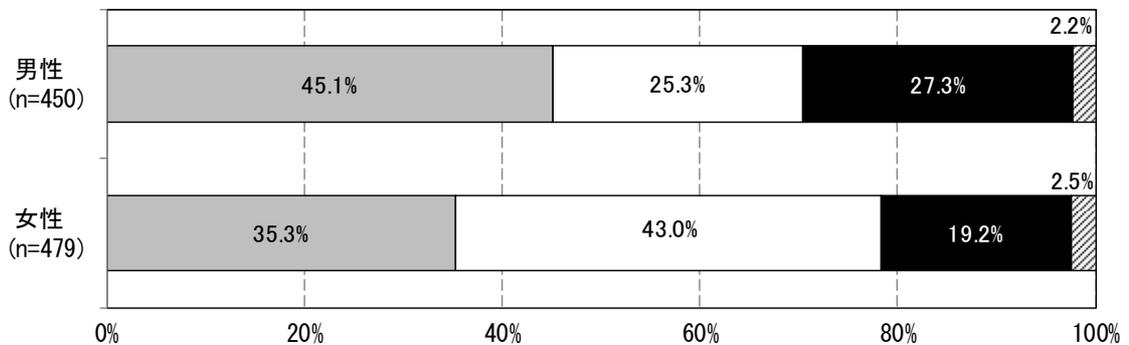
男女別では、男性で最も多かった回答は「定期的に受けている」（45.1%）となった一方、女性で最も多かった回答は「定期的には受けていない」（43.0%）となった。

年代別にみると、「定期的に受けている」と回答された方の割合は、年代が上がるに従って高くなり、「50～59歳」で最も高い47.1%となった。60歳以上の年代については、40%前後の割合となっている。

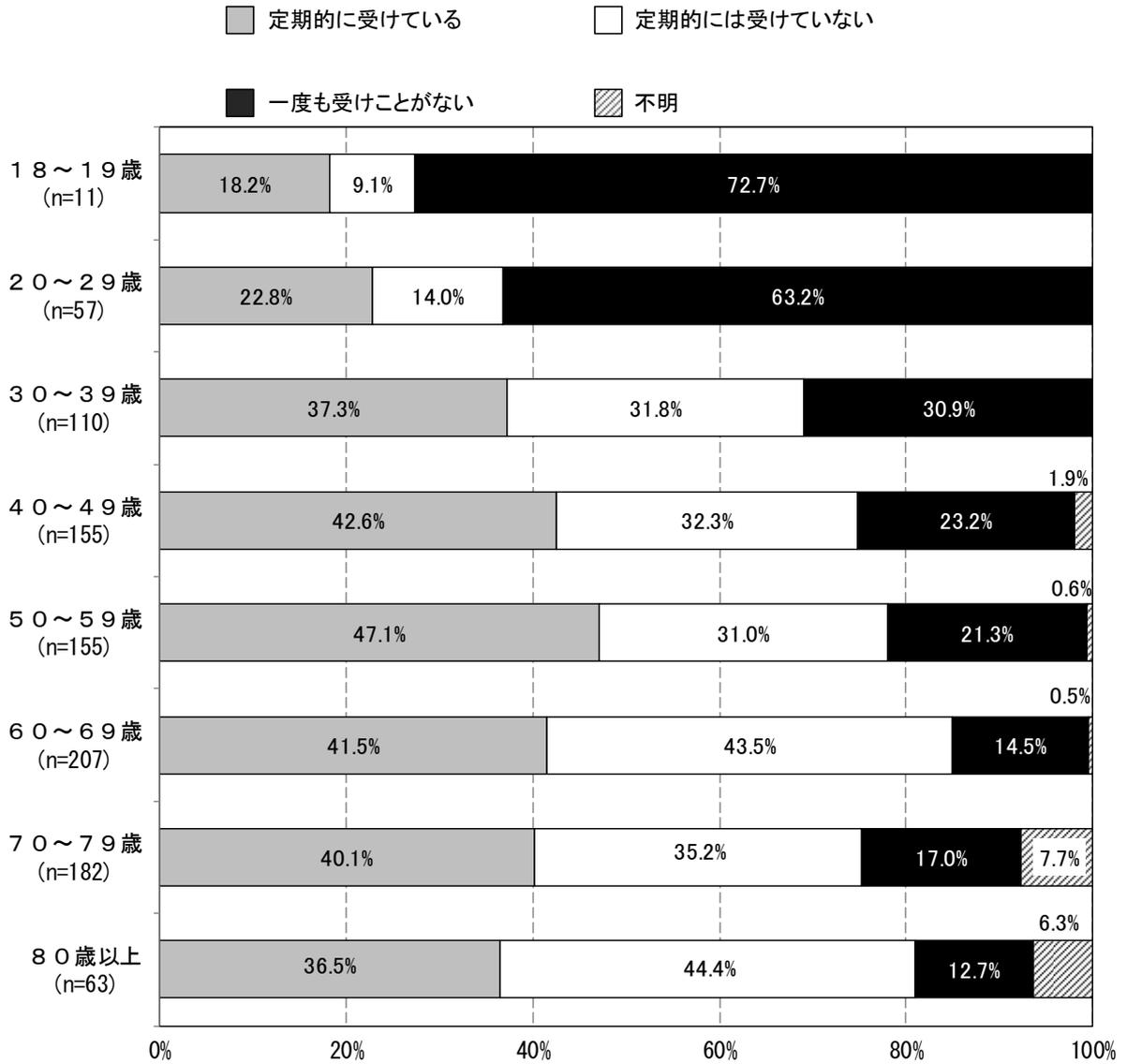
<全体>



<男女別>



<年代別>



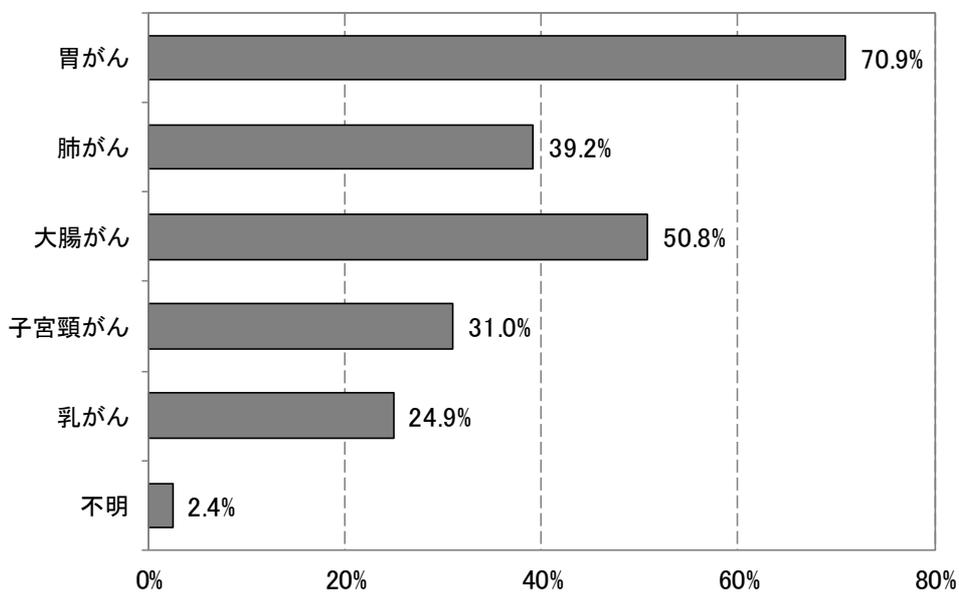
問44-1 受診したがん検診の種類

問44-1 問44で「1. 定期的に受けている」と回答された方のみお答えください。定期的に何の検診を受けていますか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 胃がん
2. 肺がん
3. 大腸がん
4. 子宮頸がん
5. 乳がん

定期的に受けているがん検診の種類で最も多かったのは「胃がん」(70.9%)となった。次いで、「大腸がん」(50.8%)、「肺がん」(39.2%)と続いた。

n=378



問44-2 がん検診を受診した理由または手段

問44-2 問44で「1. 定期的に受けている」と回答された方のみお答えください。受診したがん検診は、つぎのどれに該当しますか？あてはまるものを1つお選びください。

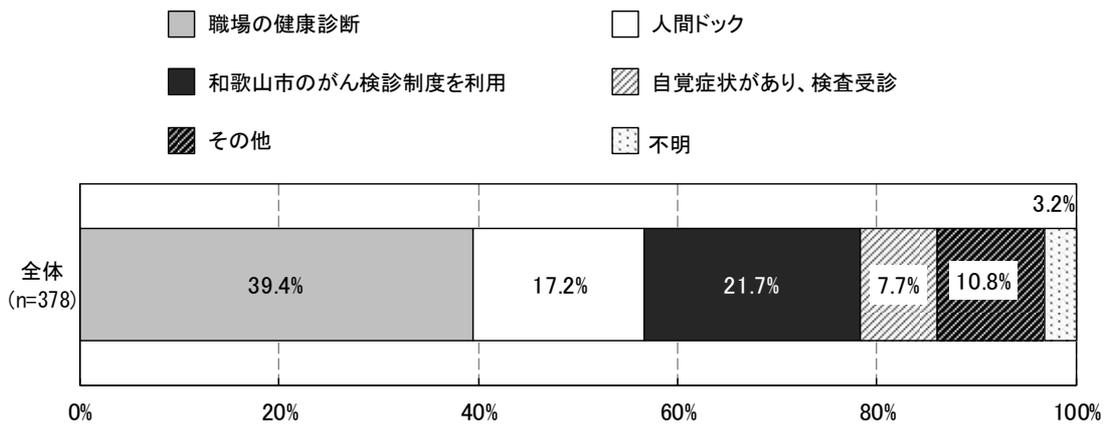
- 1. 職場の健康診断
- 2. 人間ドック
- 3. 和歌山市のがん検診制度を利用
- 4. 自覚症状があり、検査受診
- 5. その他

定期的ながん検診を受診した理由または手段として最も多かったのが「職場の健康診断」(39.4%)となった。次いで、「和歌山市のがん検診制度を利用」(21.7%)、「人間ドック」(17.2%)と続いた。

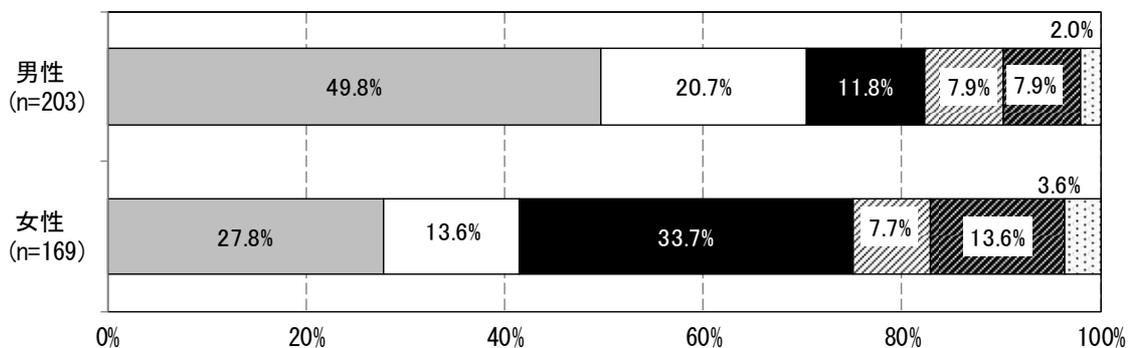
男女別では、男性で最も多かった回答が「職場の健康診断」(49.8%)となった。また、女性で最も多かった回答が「和歌山市のがん検診制度を利用」(33.7%)となり、男女別にて差異が見られた。

年代別では、59歳以下の各年代において「職場の健康診断」を回答された割合が半数以上となった。また、「和歌山市のがん検診制度を利用」を回答された割合が最も高かった年代は「70～79歳」(32.9%)となった。

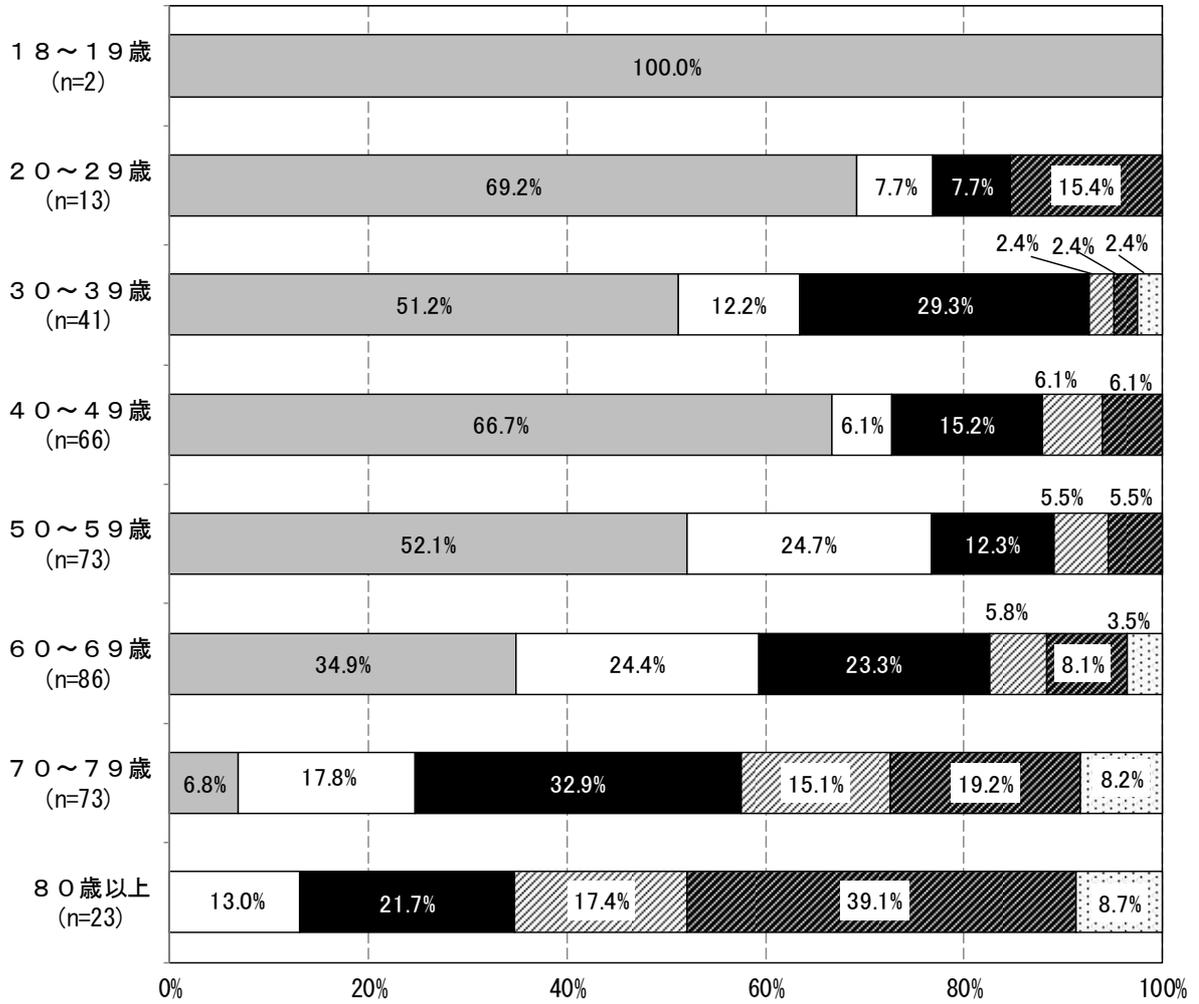
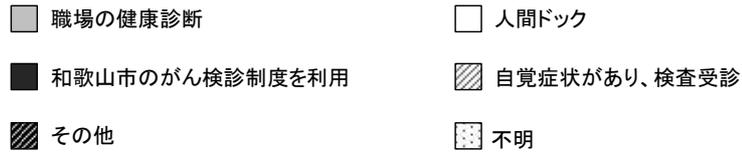
<全体>



<男女別>



<年代別>



その他：「かかりつけ医」、「定期的に受診」、「自主検診」など

問 4 5 「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」の認知状況

問 4 5 あなたは、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」という言葉を知っていますか？あてはまるものを1つお選びください。

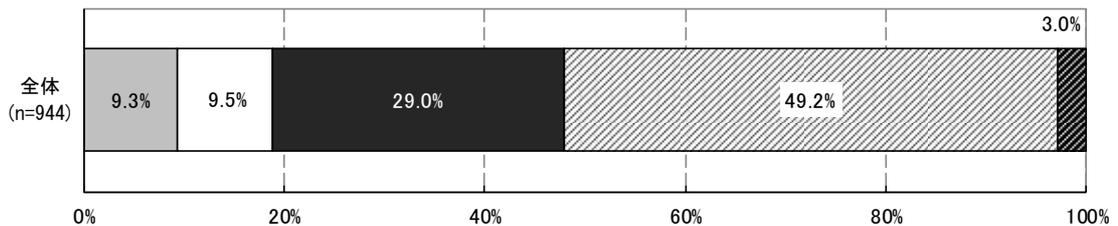
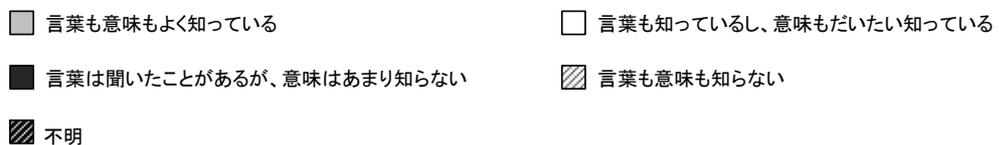
1. 言葉も意味もよく知っている
2. 言葉も知っているし、意味もだいたい知っている
3. 言葉は聞いたことがあるが、意味はあまり知らない
4. 言葉も意味も知らない

※COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入曝露することで生じた肺の炎症性疾患であり、喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病です。

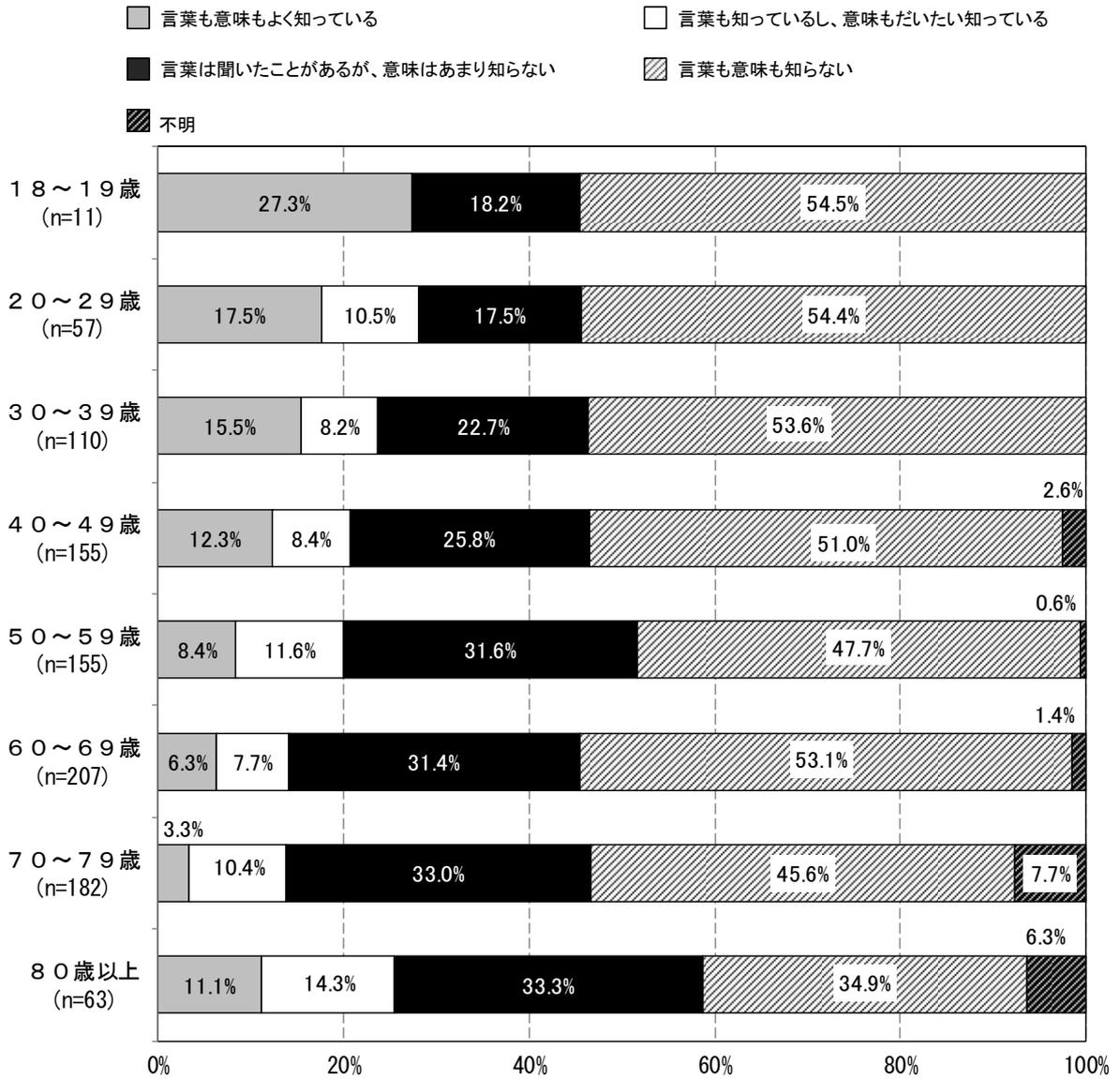
COPD の認知状況について、最も多かった回答は「言葉も意味も知らない」(49.2%) となった。次いで、「言葉は聞いたことがあるが、意味はあまり知らない」(29.0%)、「言葉も知っているし、意味もだいたい知っている」(9.5%) となった。

年代別では、「言葉も意味もよく知っている」と回答された割合が最も高かった年代は「18～19歳」(27.3%) となった。そこから「70～79歳」まで年代が上がるに従ってその割合が減少した。その一方、「言葉は聞いたことがあるが、意味はあまり知らない」と回答された方の割合は29歳以下の年代では20%以下となった。しかし、50歳以上の年代で30%を超える結果となった。

<全体>



<年代別>



問46 一日に歩く歩数

問46 あなたは、1日平均してどの程度歩いていると思いますか？あてはまるものを1つお選びください。

- 1. 4,000歩未満
- 2. 4,000～6,000歩未満
- 3. 6,000～8,000歩未満
- 4. 8,000～1万歩未満
- 5. 1万歩以上

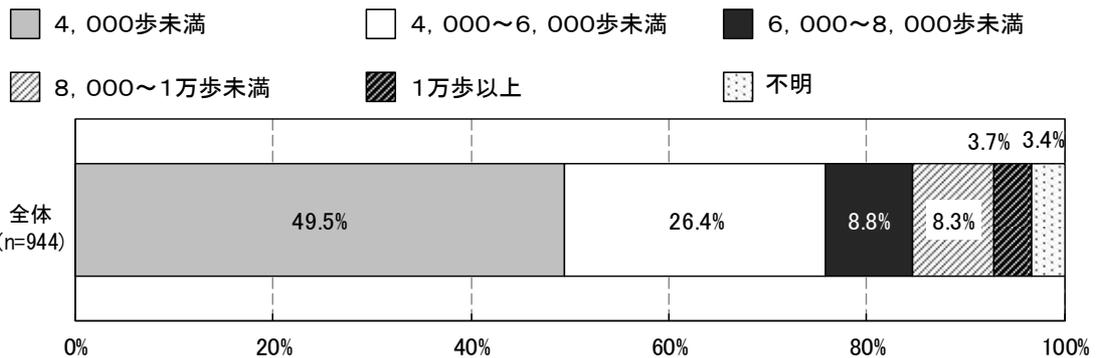
※目安として、10分歩くと1,000歩程度、また外出しない方は3,000歩未満としてお考えください。

1日平均して歩く歩数について、最も多かった回答は「4,000歩未満」(49.5%)となった。次いで「4,000～6,000歩未満」(26.4%)、「6,000～8,000歩未満」(8.8%)となり、歩数が多くなるに従い割合が減少する傾向が見られた。

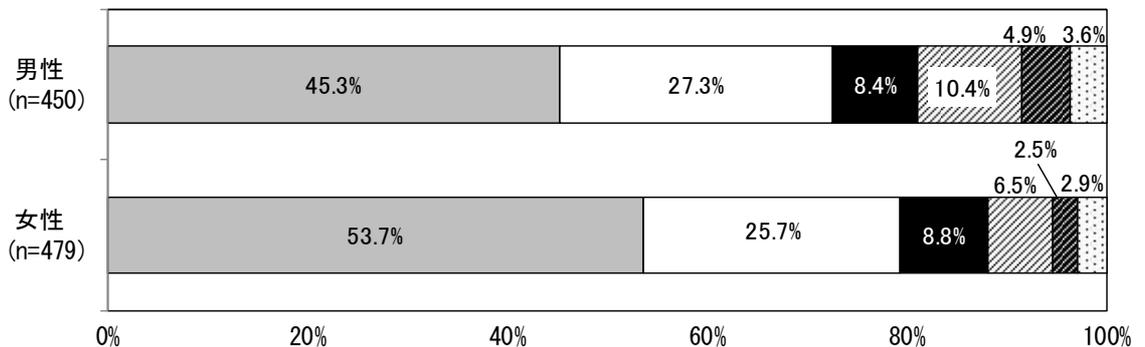
男女別において、男性で「4,000歩未満」と回答された方の割合は45.3%、女性で53.7%となった。

年代別にみても、「4,000歩未満」の割合が高くなっている。

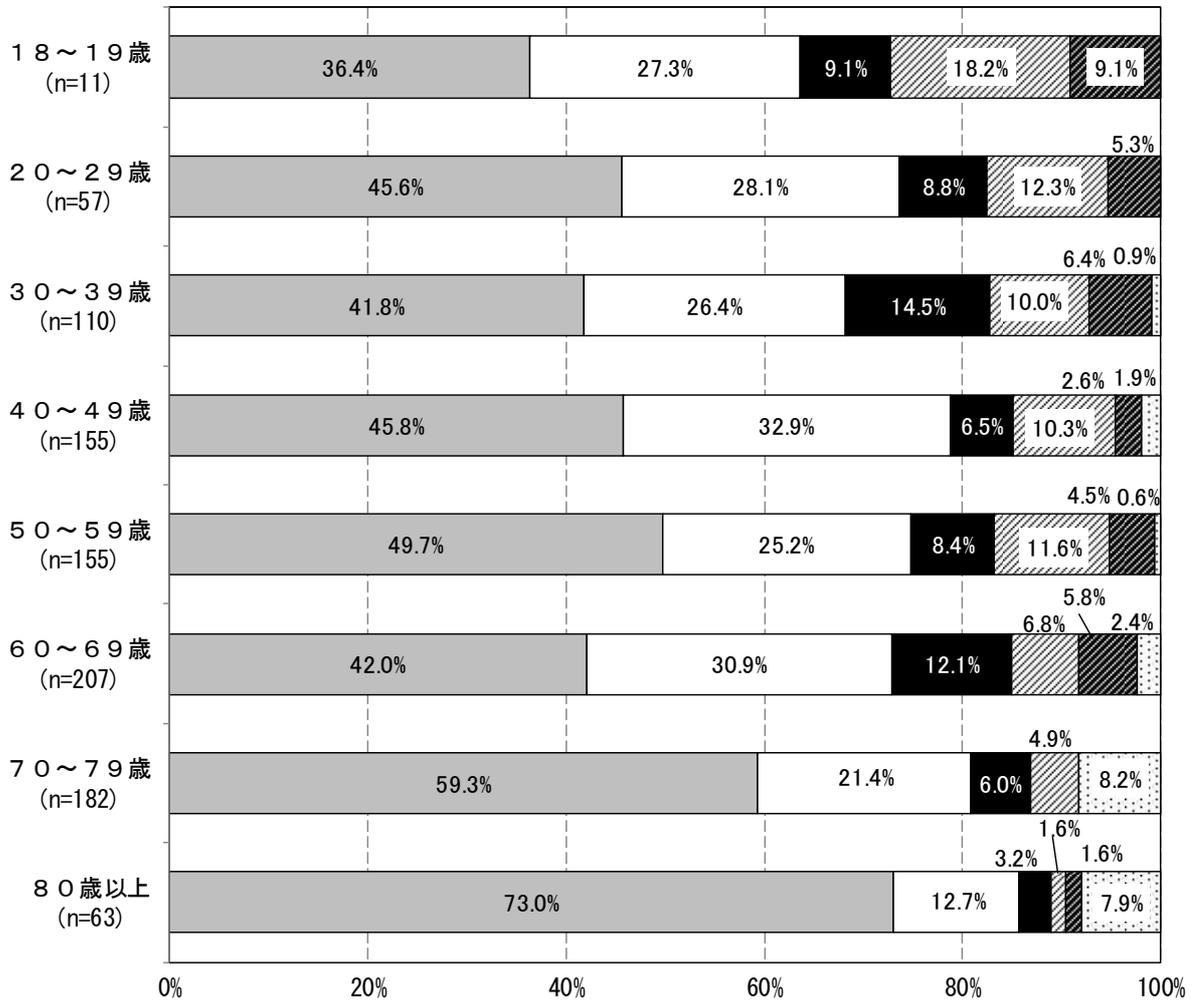
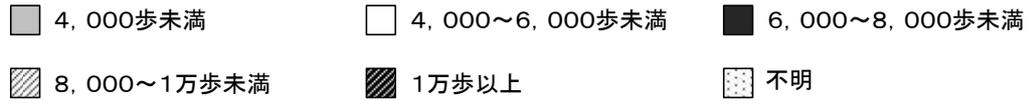
<全体>



<男女別>



<年代別>

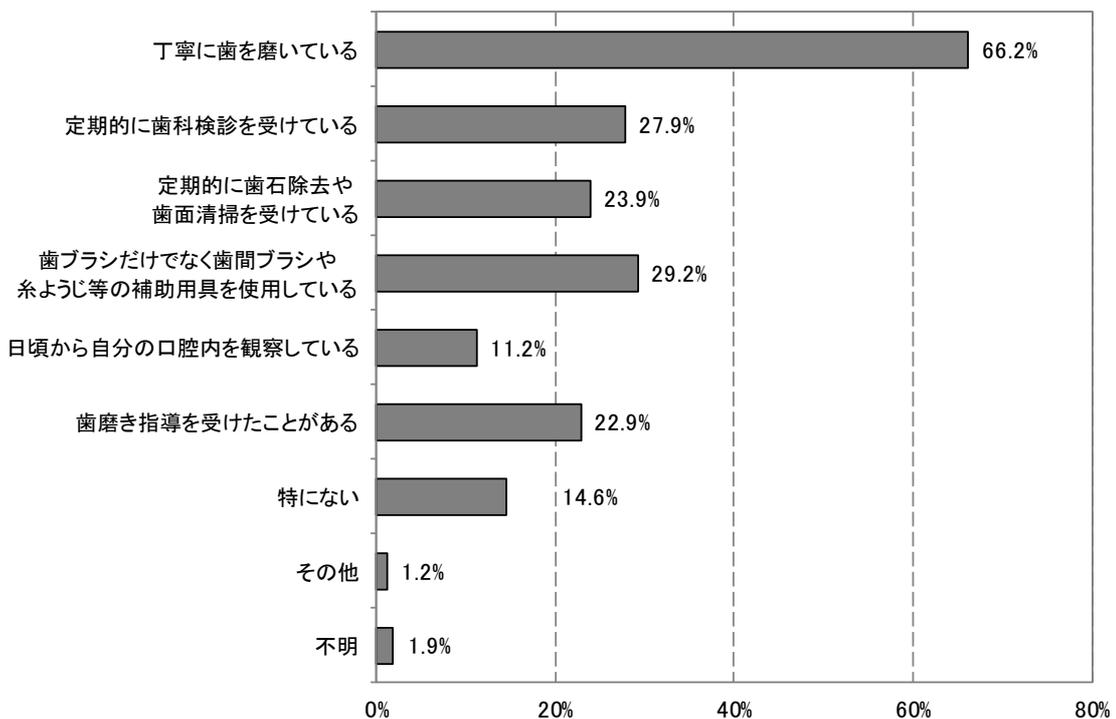


問47 お口の健康について気をつけていること

問47 あなたは、お口の健康について気をつけていることがありますか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 丁寧に歯を磨いている
2. 定期的に歯科検診を受けている
3. 定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている
4. 歯ブラシだけでなく歯間ブラシや糸ようじ等の補助用具を使用している
5. 日頃から自分の口腔内を観察している
6. 歯磨き指導を受けたことがある
7. 特にない
8. その他

お口の健康について気をつけていることで最も多かった回答は「丁寧に歯を磨いている」(66.2%)となった。次いで、「歯ブラシだけでなく歯間ブラシや糸ようじ等の補助用具を使用している」(29.2%)、「定期的に歯科検診を受けている」(27.9%)と続いた。



その他：「歯ブラシを工夫（電動歯ブラシ・複数使い分け）」、「歯列矯正」など

問48 1日に食べる野菜の量

問48 あなたは、平均して1日に野菜を小鉢(1杯 70g 程度)で何皿分位食べていますか？あてはまるものを1つお選びください。

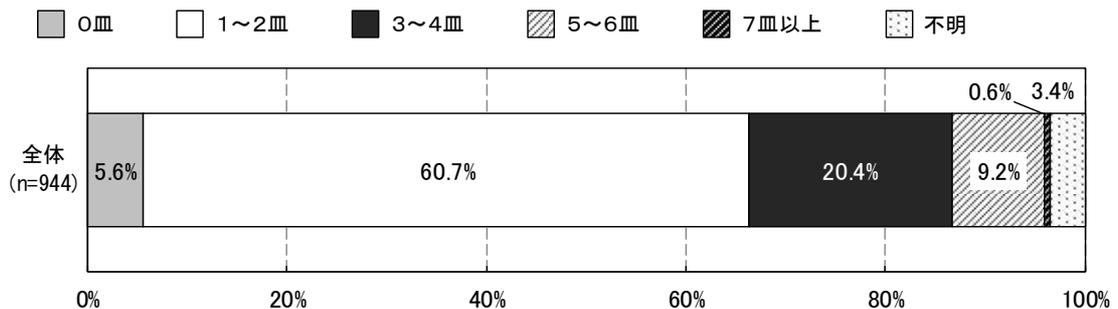
- | | |
|---------|---------|
| 1. 0皿 | 4. 5～6皿 |
| 2. 1～2皿 | 5. 7皿以上 |
| 3. 3～4皿 | |

1日に食べる野菜の量について、小鉢(1杯 70g 程度)で「1～2皿」と回答された方の割合が最も高く60.7%となった。

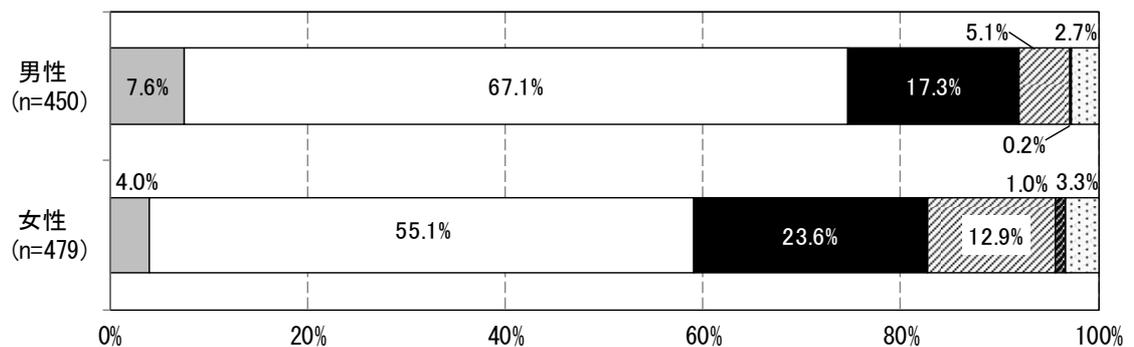
男女別では、「1～2皿」と回答された男性の割合は67.1%、女性で55.1%となり、男性の方が高い割合となった。しかし、「3～4皿」と回答された方の割合は男性で17.3%、女性で23.6%となり、女性の方が高い割合となった。また、「5～6皿」で見ても男性で5.1%、女性で12.9%となり、女性の方が高い割合となり、女性の方が野菜を多く食べている傾向がうかがえる。

年代別にみると、いずれの年代においても2皿までが60%を超えている。

<全体>

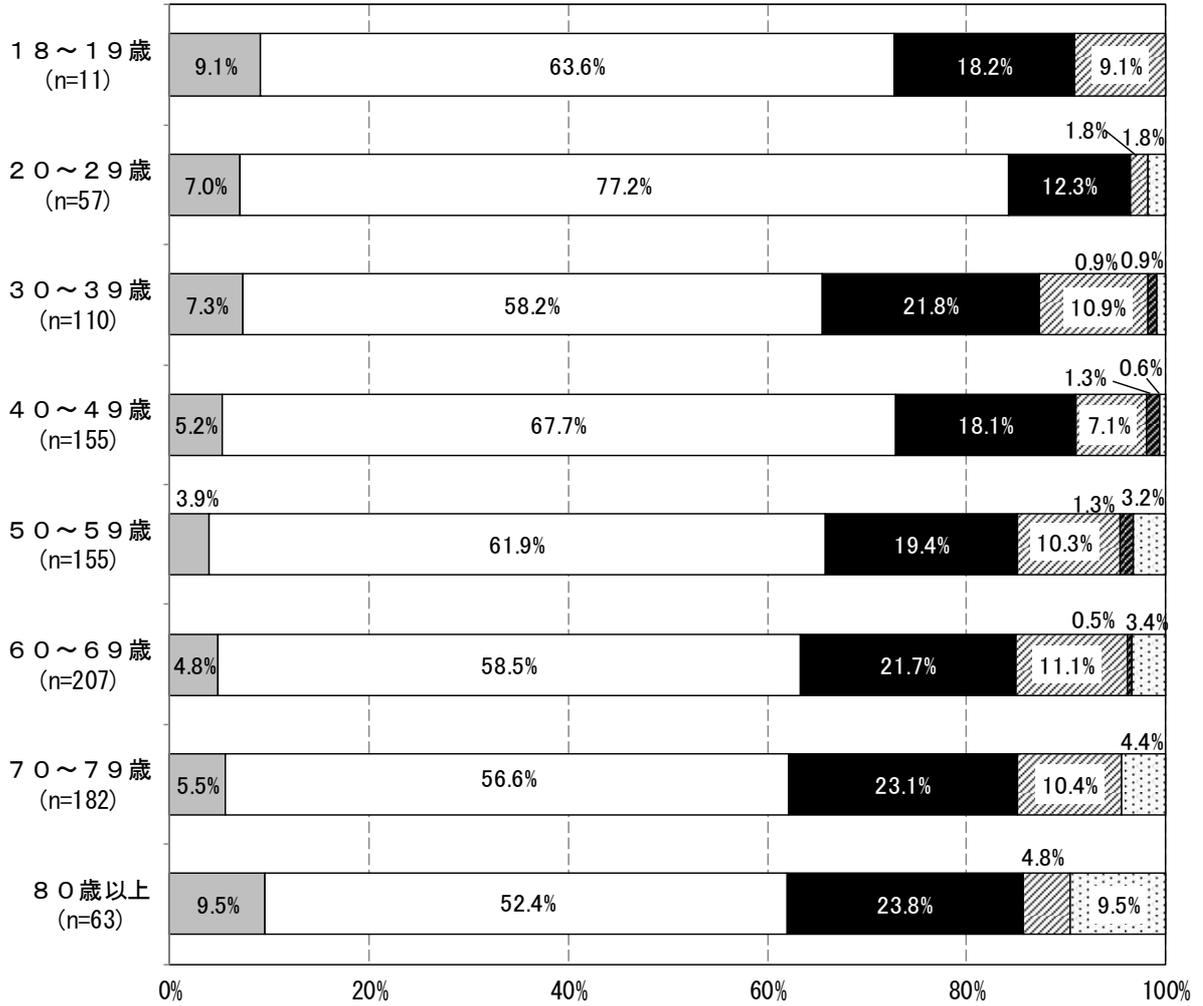


<男女別>



<年代別>

0皿
 1~2皿
 3~4皿
 5~6皿
 7皿以上
 不明



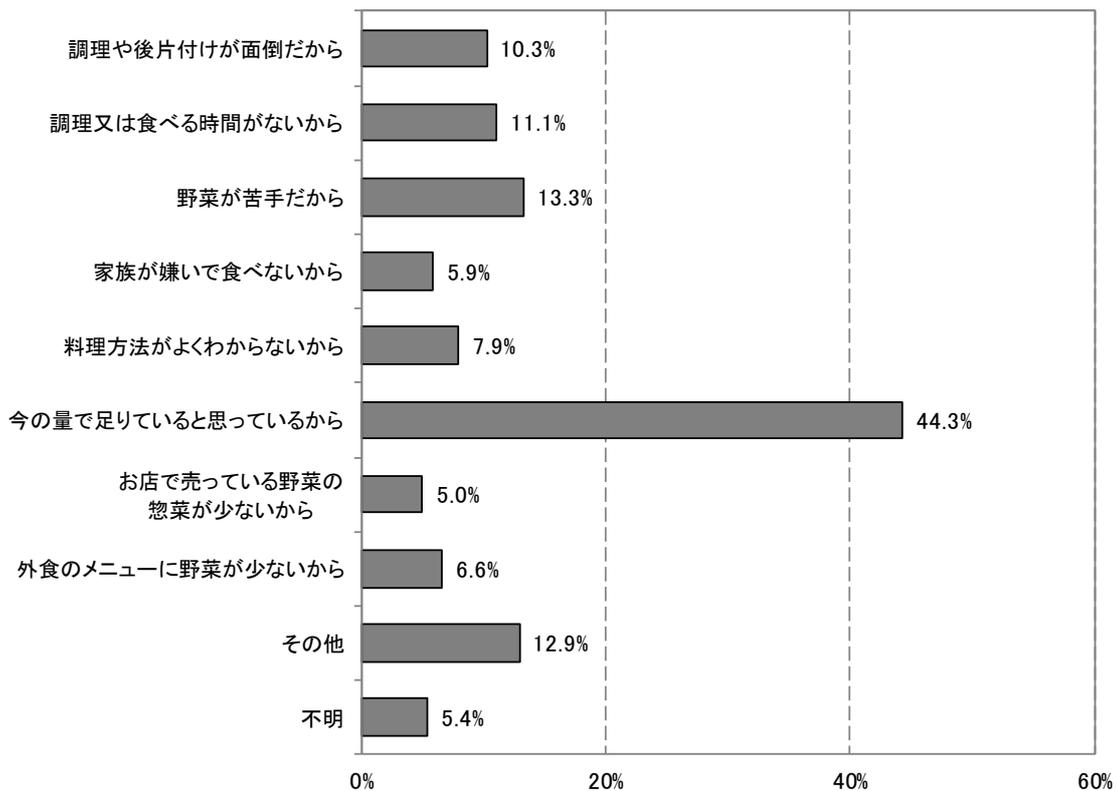
問48-1 野菜を食べる量が少ない理由

問48-1 問48で「1. 0皿」「2. 1~2皿」「3. 3~4皿」と回答された方のみお答えください。あなたが5皿分以上食べていない理由はなんですか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 調理や後片付けが面倒だから
2. 調理又は食べる時間がないから
3. 野菜が苦手だから
4. 家族が嫌いで食べないから
5. 料理方法がよくわからないから
6. 今の量で足りていると思っているから
7. お店で売っている野菜の惣菜が少ないから
8. 外食のメニューに野菜が少ないから
9. その他

一日に食べる野菜の量が小鉢4皿以下と回答された方が5皿以上食べない理由として最も多かったのが、「今の量で足りていると思っているから」(44.3%)となった。次いで、「野菜が苦手だから」(13.3%)、「調理又は食べる時間がないから」(11.1%)と続いた。

n=819



その他：「野菜の価格が高い」、「サプリメントや野菜ジュースで補っている」、「少食・食欲がわからない」、「野菜を食べることに意識していない」など